

日本心理学会公開シンポジウム

共催：日本学術会議 法と心理学分科会・子ども成育環境分科会

社会のための心理学シリーズ

コミュニケーションの暴走

いじめ・DV・虐待

企画

仲 真紀子 (北海道大学)

内田 伸子 (十文字学園女子大学)

箱田 裕司 (京都女子大学)

司会

仲 真紀子

指定討論者

内田 伸子

基調講演 (第1回 東京会場)

Prof. Sheri Bauman
(University of Arizona)

基調講演 (第2回 京都会場)

Prof. Keumjoo Kwak
(Seoul National University)

道を歩いていて見知らぬ人にいきなり叩かれたら、物をとられたら、私たちは迷わず警察に駆け込むだろう。けれどもそれがクラスメートやパートナー、あるいは親によるものであったらどうであろうか。いじめ、DV、虐待・・・?いや、単なる遊び、愛情、しつけかもしれない。そのような判断の狭間で、時だけが過ぎていく。本来ならば共に生き・育ち、あるいは育み、慈しみ、愛情をそそぐべき関係性のなかで起こる「加害・被害」は、学級、夫婦、家族といった関係性を維持する枠組や期待のなかで、当事者にも周囲の者にも否認や矮小化の認知を引き起こす。このシンポジウムでは、いじめ、DV、虐待の実態、どう気づくか、どう対応すればよいかを3人の専門家にお話いただく。

話題提供者	テーマ
戸田 有一 (大阪教育大学)	いじめ：問題とその対応
相馬 敏彦 (広島大学)	DV：問題とその対応
大山 みち子 (武蔵野大学・広尾心理臨床相談室)	虐待：問題とその対応

日本心理学会
90周年
記念企画事業

認定心理士
25周年
記念教育事業

2015 **11.22** SUN

13:30~16:30 定員300名【入場無料】

■東京会場

東京大学弥生講堂

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内

▼東京メトロ南北線 東大前駅 徒歩1分

●案内図 <http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>



2015 **12.20** SUN

13:30~16:30 定員200名【入場無料】

■京都会場

京都女子大学 C校舎 C412教室

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35

▼JR京都駅・四條河原町から京都女子大学までの直通バス「プリンセスライン」「京都女子大学前」で下車

●案内図 <http://www.kyoto-wu.ac.jp/access/index.html>



お申込み
お問合せ

お申込みはE-mail、Fax、往復はがきで、参加希望日・シンポジウム名を明記の上、住所・氏名・年齢と、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号をお知らせください。(E-mailでの申込時は、件名に希望日・シンポジウム名をご記入ください。) ※各シンポジウムごとにお申込みを受け付けております。他のシンポジウムへの参加を希望される方は、別途お申込みください。お知らせ頂いた個人情報は、シンポジウム受付の目的にのみ利用します。

公益社団法人 **日本心理学会**

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル

Tel.03-3814-3953 Fax.03-3814-3954 E-mail:jpa-event@psych.or.jp <http://www.psych.or.jp/>

※参加希望の方は必ず事前にお申込みください。お申込みいただいていない方は、ご入場いただけない場合がございます。